

新しい幸せを、わかすこと。



創業（昭和26年）
1951年
戦後復興期における
「生活水準を向上させたい」
という情熱からスタート
**お風呂は人と
幸せにする**
本田 敬一郎

「おふろの力」と「技術開発力」で世界中の人々の暮らしを幸せにする

「新しい幸せ」をわかすために、時代の進化に挑み続ける

ノーリツグループは社会の変化と私たちが解決すべき社会課題を認識し、私たちの強みを活かすことで価値を創造しています。特に「幸せ」を創るための基盤である「Q+ESG」を大切にし、活動を充実させることで「新しい幸せを、わかすこと。」の実現を目指します。

① ノーリツにおけるSDGsの取り組み

ノーリツがSDGsの取り組みで大切にすることの説明



② 湯舟につかる派？ つからない派？ 風呂の入り方セミナー



ノーリツお風呂部より効果を解説

湯まわり設備メーカーであるノーリツと、神戸市水道局と神戸女子大学が連携し、「おふろ部」の活動がスタートおふろを「持続可能な文化として継続していくための情報発信」を念頭におふろの価値をお伝え致します。

③ お風呂に欠かせないお湯を一番エコにつくる企画

カーボンニュートラルの時代を見据え

低炭素社会、脱炭素社会が目の前にきている今の社会に向けて、若い叡智を集め、もっともエコなお風呂（お湯のある暮らし）を創っちゃおう！ということで、今までになかった新しい価値を創造します。**目指せ！ランニングコストゼロ**



プログラムスケジュール例

- 10:00～ ①ノーリツにおけるSDGsの取り組み
- 10:30～ ②湯舟につかる派⇔シャワー派（投票会）
- 11:00～ ③もっともエコなお風呂をつくっちゃおう！
- 11:40～ まとめ
- 12:00 終了

実施場所：神戸市内の会議室
実施時間：平日 10:00～12:00（2時間）
所要時間：120分
実施可能人員：40名程度（日程により調整が必要です）
実施費用：無料



学習のポイント

- ①身近な給湯器という観点でSDGsを学ぶ
- ②お風呂を沸かすテクノロジーの実態を知る
- ③自分たちに「できること」を自ら考える



学習の流れ（モデル）

